

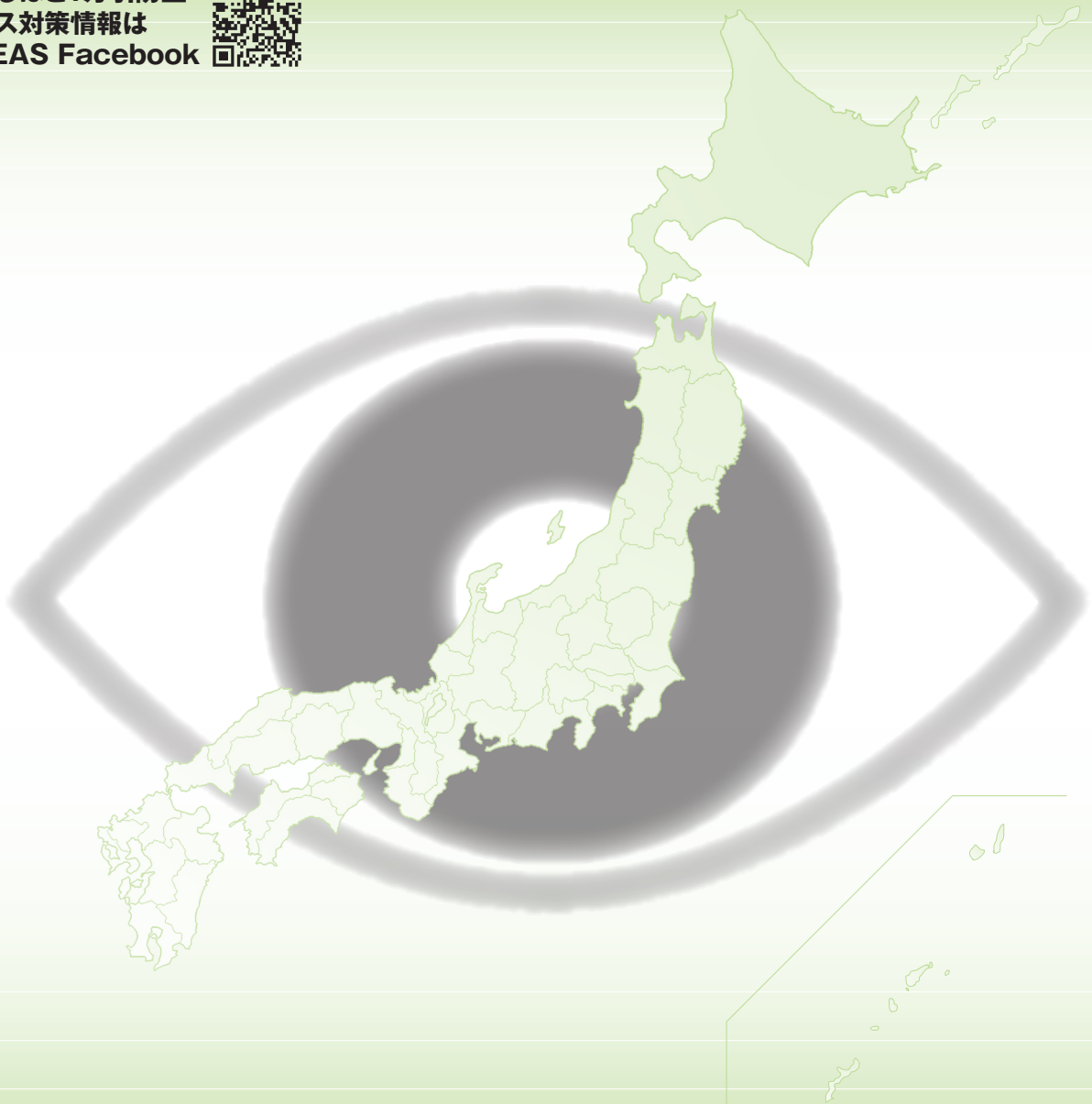
JEAS News

vol. **30**

2019 春号

新組織紹介 & セキュリティショー 2019特集号

なるほど!万引防止・
ロス対策情報は
JEAS Facebook



JEAS News

第30号

目 次

ごあいさつ 日本万引防止システム協会 会長代行 稲本義範	3
新組織の運営委員会メンバー紹介	4
セキュリティショー2019の協会ブースとセミナー情報	5
新冊子「顔画像を利用した来店客検知システム～安全・快適なお店作りのために～」	6
10月に第5回 JEAS 講習会を開催	7
12月に技術関連の二つのセミナーを開催	7
「15分勉強会」について	8
新会員紹介	8
その他の重要情報	8
高齢者に対する万引防啓発を目的のポスターの制作に協力	9
毎月開催「ヘイズ博士の教科書でLPを学ぶ会」と推薦図書	9
日本万引防止システム協会のご案内	10
日本万引防止システム協会 役職一覧・組織図	表3
日本万引防止システム協会 会員名簿 ご相談窓口について	表4

万引きは窃盗罪です !!

刑法235条「窃盗罪」

10年以下の懲役、もしくは、50万円以下の罰金刑



Facebook ページを開設しました。

<https://www.facebook.com/JEAS.JAPAN/>



平成31年 ごあいさつ

EAS 及び防犯カメラの工業会として安全性を追求

日本万引防止システム協会（JEAS）会長代行 稲本 義範



いつも大変お世話になっております。新たな年が始まり、1ヵ月が過ぎました。

当協会は、平成14年に日本 EAS 機器協議会として設立、その後、平成23年に日本万引防止システム協会に名称変更し今日に至っています。これまでの17年間、関係省庁はじめ関連諸団体の皆様のご指導・ご支援を賜りつつ、会員各社の協力のもと、万引防止システム関連に従事するあらゆる企業が参画する万引防止の産業団体に成長しております。

さて、最近の万引犯罪の状況ですが、わが国の刑法犯認知件数が、ピークの平成14年に比べ半減する中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の11.8%、検挙者の3人に1人を占めるに至っています。※またその特性として、少年の犯罪を上回る高齢者による犯罪の社会的問題化や組織的万引による高額被害事案の増加など、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。

これらの事案の増加により、「安全・安心」が脅かされると同時に、その被害額の大きさは小売業にとって「極めて大きな経済的損失」となり、企業経営に大変深刻な事態を招きます。

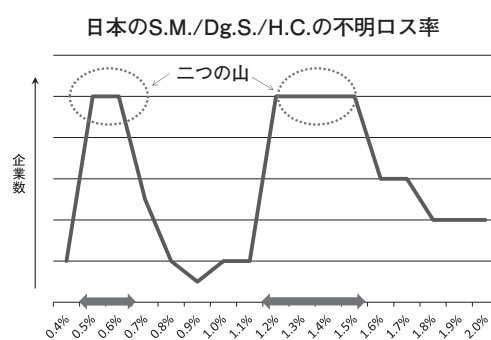
実際、各小売業界（ドラッグストアなど）の不明ロス率の調査データを拝見すると、ロス率が悪化傾向にあり、さらにエイジス社の調査では不明ロスが1%を超えている企業も相当数存在します。

この甚大な経済的損失の軽減の為に、当協会は「万引防止システムの更なる普及促進」と共に、集団窃盗対策に有効な「防犯画像の効果的な利用法の確立」になお一層注力し、同時に、「全国万引犯罪防止機構」と連携を強め「広域で一体感のある防犯体制の充実」に取り組んで参ります。

昨年末、大手ホームセンターで万引防止用タグのボタン電池等を破棄するために、袋に入れて保管しているものが発火するという報道がありました。当協会としては、同様なことがお客様店舗で発生しないように注意喚起文を会員に通達しました。さらに業界全体の総合的な安全性の向上にむけ、JEAS 講習会や各種セミナーの開催、「EAS ステッカー貼付ガイドライン」の明確化を行なっております。

JEAS の総合的な安全性の向上に向けて

1. 法の遵守としては、EAS 機器製造業者および輸入事業者（以下 EAS 事業者という）であって日本国内に EAS 機器および関連装置を上市する者は、特に電波法と電気用品安全法およびこれらに関連する政令、省令等を遵守すること。
2. 安全性確認については、EAS 事業者は、EAS 機器については、心臓ペースメーカー等医療機器との影響調査を行い、安全性を確認すること。EAS 事業者は、人体ばく露と人体防護の観点から、電磁波防護指針ならびに ICNIRP ガイドラインを遵守すること。



※ 過去約20年のヒアリングより

エイジスリテイルサポート研究所提供

3. IP 対応機器については、セキュリティ対策（ウイルス対策、パスワードなど）の推進を図ること。個人情報やプライバシー保護と防犯情報の利活用のために「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め」を発行し会員を通じてお客様に配布を行うこと。

これらの遵守のために15分勉強会や JEAS フェイスブック / メールなどを通じ、安全対策に関する情報共有を図っております。

これらのためまぬ努力のお蔭で、昨年 2 月に EAS 及び防犯カメラの経済産業省指定の工業会となり、中小企業等経営強化法の生産性向上要件証明を行うなかで、安全な防犯システム導入の普及促進に従来以上に貢献できるようになりました。

この 3 月の SECURITY SHOW 2019 では、3 年ぶりに協会ブースの出展を行うと共に、セキュリティソリューションステージでは、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より講師派遣をいただき、「知って安心！カメラ画像利活用ガイドブック ver2.0」という今一番ホットなテーマのセミナーを行い、画像の商業利用についての正しい理解の普及に努める所存です。来場の皆様には「顔画像を利用した来店客検知システム利用ガイド」や冊子「ロスプリベンションへの道 2」を進呈する予定です。

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、「万引犯罪をさせない店舗作り」の推進を通じて、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的、社会的役割を果たすべく、所轄官庁はじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動して参ります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。 ※平成29年警察庁統計より

新組織の運営委員会メンバー紹介

◆副会長 三宅 正光

当協会の副会長を務めています三宅です。

平成14年に万引防止システム（EAS）の製造、販売に携わる企業で発足した当協会ですが、時代とともに小売業界の店舗の形態も変化し、万引き犯罪の内容も個人犯罪から大量窃盗犯の増大と、より深刻な事態に対応することを求められています。

現在は EAS 技術の進化や新たな業界の企業の参加により、小売業界のロス削減に対して多方面から貢献する協会に発展的变化を遂げてきました。

これからは EAS、防犯カメラ、保安警備、顔認証などの画像認識等の複合的なロス対策が求められてきます。会員各社の知恵を集め小売業界のロス削減にとって必要不可欠な協会として努力を重ねていく所存です。

◆事務局長 兼 技術基準委員会委員長 田丸 典億

昨年の総会にて、稲本事務局長（現 会長代行）の後任として、若輩者ではございますが、当協会の事務局長を仰せつかりました。また、技術基準委員会委員長を務めております。

万引防止システム関連の唯一のソリューション団体として、関係省庁はじめ関連諸団体の皆様からのご指導、ご支援を賜りながら、個々の企業単位では成し得ない活動を行うことが当協会の意義であると考えております。その結果として、国民の皆様へ安心・安全をお届けしていきたいと考えております。

技術基準委員会では、総務省より発表された「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器等へ及ぼす影響を防止するための指針」を遵守するため、植込み型心臓ペースメーカー / 除細動器への電磁干渉試験をおこな

い、平成16年に総務省が実施した調査結果の範囲内であるものについては、EASステッカーを貼付できることを定めています。

これ以外にも、電気用品安全法や電波法など、EAS機器などを日本国内でご利用いただくにあたり、遵守必要な事項についても、会員へ情報提供をおこなっています。

◆政策・研究委員会委員長 佐久間 博之

政策・研究委員会 委員長を務めさせて頂いております、佐久間と申します。当委員会では、国内の万引防止システム普及推進に向けた様々な活動を行っております。近年テクノロジーのめざましい発展に伴い、カメラ映像を利用した人物の特定や、行動分析による万引き者の検知など、新たな万引き防止システムが普及し始めております。私共は、こうした新しい技術や製品を日本の多くの小売業の方々へ認知いただき、またそれらを安心・安全にお使い頂くための調査・研究・情報提供を行ってまいります。また、既に広く普及しているEASについても、今一度EASの導入効果を広くアピールし、効果的で正しい運用方法を知って頂くための啓発活動を続けて参りたいと思います。

◆総務委員会委員長 近江 元

当協会の総務委員長を拝命しました近江と申します。高齢化や人口減少といった要因により国内における小売市場に大きな伸びが期待できない中、ロス対策は小売業の収益改善の重要な方策として注目度を増しております。その中で万引防止システムは、小売業のロス対策の重要な部分を占めていることは言うまでもありません。昨年刊行しましたリード・ヘイズ博士の著作「小売業のロス対策入門」は、小売業だけでなく、当協会加盟企業にとっても貴重な指針を示しています。加盟各社が一致団結してより効果的で価値ある総合的なロス対策ソリューションを提供できるよう協会運営を支えるために誠心誠意努力する所存です。

セキュリティショー2019の協会ブースとセミナー

◆協会ブース

セキュリティショー2019準備 3年ぶりにブース出店します。

期 間：2019年3月5日（火）～3月8日（金）

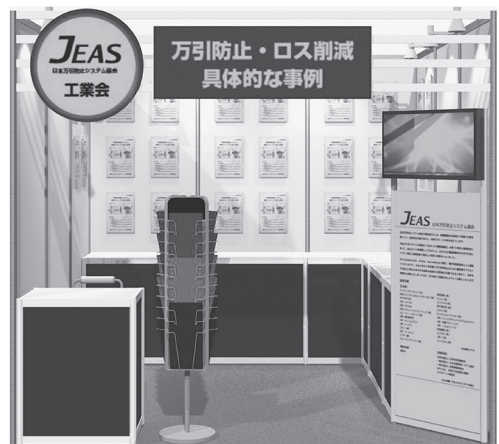
会 場：東京ビッグサイト 東7ホール

No. SS7806

展 示：協会の活動内容（ビデオ上映）と各社の紹介

万引防止・ロス対策の資料を多数展示しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

進 呈：ご参集の皆様には、新冊子「顔画像を利用した来店客検知システムガイド～安全・快適なお店作りのために～」や「LPへの道2」などの冊子をご準備しております。



今回の協会ブースイメージ

◆セキュリティソリューションステージセミナー情報

◎セキュリティショー JEAS セミナー

タイトル：知って安心！カメラ画像利活用ガイドブック ver2.0

日 程：3月8日（金）13:30～14:00 東7ホール特
設ステージ

参 加：100名（無料・事前登録必要）

内 容：特定空間（店舗等）に設置されたカメラにつ
いて、事業者側では防犯以外の目的での利活用への
期待が高まる一方で、利活用にあたっては関連法制
度の遵守や生活者への配慮等が欠かせません。本セ
ミナーでは、IoT推進コンソーシアムで作成したカ
メラ画像利活用ガイドブックの内容、及び事例等を
紹介します。



昨年のセミナーより

講 師：（一財）日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）電子情報利活用研究部主任研究員 松谷 豊氏

申 込：日経セキュリティショー HP より <https://messe.nikkei.co.jp/ss/>

◎セキュリティショー万防機構セミナー



昨年のセミナーより

タイトル：ここまで来た！ロス対策・万引対策！

日 程：3月8日（金）10:00～12:00

会 場：東京ビッグサイト 会議棟605会議室

参 加：126名（無料・事前登録必要）

登 壇：万防機構 竹花豊理事長ほか

内 容：ロスを削減することは企業経営の基本です。お店での基本的な対応法を教育するビデオの作成、企
業内だけでなく異業種間における盗難情報の共有（緊急通報発報システム）、インターネットでの盗品流
通の防止など、万防機構が進めているさまざまな取り組みについて紹介します。

新冊子「顔画像を利用した来店客検知システム～安全・快適なお店作りのために～」

技術基準委員会と防犯データ安全利用推進委員会が合同で、画像を使った顔認証などのシステムへの理解促進のために、新冊子「顔画像を利用した来店客検知システム～安全・快適なお店作りのために～」を制作しました。会員からユーザー様に配布しております。

なお、昨年作成した「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め2017」は多くの会員ユーザー様か

「15分勉強会」について

日本万引防止システム協会では、定期的開催される理事会において、様々な情報をわかりやすく学ぶ勉強会を実施しております。

7月4日（水）は「海外図書館の新サービス（オープンプラス）」をビブリオテカ・ジャパン（株）薄井弘之氏よりご説明いただきました。

9月6日（木）は東京国税局消費税軽減税率制度係より講師にお迎えし、来年導入予定の軽減税率制度についてお聞きしました。

12月5日（水）は万防機構 理事長 竹花豊氏をお招きし、渋谷PJなどについて講話をいただきました。

1月22日（火）はJACDS 万引被害実態調査結果について、日本チェーンドラッグストア協会事務局チーフ 山田博成氏より説明いただきました。



12月5日の内容はセキュリティ産業新聞12月10日号に掲載されました。

新会員紹介について 正会員



KDDI 株式会社 ソリューション営業本部営業 3部営業 2グループ 田村 巖

KDDIは、中核となる通信サービスに加え、コマース・金融・エネルギー・エンターテインメント・教育などの、お客様のライフスタイルに応じた様々なサービスを提供しております。また、法人のお客様向けにも、通信サービスや業務支援ソリューションを数多く提供しております。小売業界においても、分析力に強みを持つグループ企業の ARISE analytics と連携し、AI・IoT を活用し店舗運営高度化のご支援を推進してまいります。



株式会社 KSM 代表取締役 猿橋 正朗

当社が求める社会は『より安全で、より安心』な世の中であり、便利で快適な世の中です。「多くの方々が不安を感じることなく暮らせる社会を実現するために、高性能な商品の開発や輸入等を通して世の中に貢献したい。」その企業理念に基づき15年前に創業しました。自社開発の自鳴式万引防止機 MERCURY シリーズと輸入により国内小売業様に存在感を与える、監視カメラ JUPETER シリーズ等を提案していく中で、世の中の安心と安全に貢献していきます。

その他の重要情報

11月14日（水）「小売店舗における窃盗犯への損害賠償請求時の配慮事項について」の通達
会員ページ E_11にアップ

11月22日（木）「万引防止の様々な店内放送原稿と音声ファイル」を連絡

会員ページ E_12にアップ

11月30日（金）「小売業のEASとRFIDについて（両立性レポート）」の作成

会員ページ B_19にアップ

12月6日（木）「ボタン型電池を含んだ防犯グ（自鳴式）の破棄について」を通達

<http://www.jeas.gr.jp/pdf/20181203.pdf>

高齢者に対する万引防啓発を目的のポスターの制作に協力しました

万防機構初となる全国版の万引防止ポスター「高齢者に対する万引防啓発を目的（A2サイズ）のポスター」の企画制作に協力しました。

<http://www.manboukikou.jp/html/328.jpg>



毎月開催「ヘイズ博士の教科書でロスプリベンション（LP）を学ぶ会」

世界のロス対策研究の第一人者フロリダ大学リード・ヘイズ博士が小売業におけるロス対策を総合的体系的にまとめたセキュリティとロス対策の教科書的名著の日本語版発刊されました。その理解促進のために昨年5月より「ヘイズ博士の教科書でLPを学ぶ会」をスタートしました。当協会としては、この会がロス対策を担当されている皆様、LPにご関心のある皆様の学びの場となることを願っております。

日 時：毎月の第3週の水曜日

会 場：高千穂交易(株) 1階ショールーム

参加費：参加費無料

担 当：万防機構・LP教育制度作成委員会事務局 アドバイザー 渥美六雄氏（株式会社日本リテイリングセンター取締役リサーチディレクター）



【推薦図書】

『ロスプリベンションで未然に防ぐ小売業のロス対策入門』中央経済社 定価3,456円（税込）リード・ヘイズ（著）、近江元（翻訳）、阿部孔孝（翻訳）

書店やネットで購入できます。

詳細：<http://www.manboukikou.jp/pdf/situation432.pdf>

日本万引防止システム協会のご案内

日本万引防止システム協会は、EAS 機器等の万引防止システムを製造・販売する企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的・社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とともに連携をとり活動しています。

■目的

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために、万引防止システムの円滑な普及・発展に資する制度・政策・計画等の建議と実行、行政機関・関連業界団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整、万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とする。

■会員の種別

(1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする

- 万引防止システム製造ないし販売している企業および団体
- 今後、万引防止システムを販売ないし提供しようとする企業および団体
- 万引防止に関連するサービスを提供する業界（警備業等）や関連業界（防犯カメラ設備等）に属する企業など
- 万引防止システムを販売ないし提供する企業に対し商品や部品の供給事業を行う企業および団体

(2) 賛助会員

本会の事業を賛助するために入会した次の企業および団体とする

- 小売業に商品供給しているメーカーおよび物流企業
- 小売業にサービスを供給している企業および団体

(3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力をする団体会員

■会費（平成23年6月13日改訂）

会員ランク		年間売上金額	年会費
正会員	1	40億円以上	300千円
	2	20億円以上、40億円未満	250千円
	3	10億円以上、20億円未満	200千円
	4	5億円以上、10億円未満	150千円
	5	3億円以上、5億円未満	110千円
	6	1億円以上、3億円未満	95千円
	7	1億円未満	80千円
賛助会員			30千円

基本は内部不正対策などを含むロス対策に関わるシステム販売の年間国内売上に応じた年間会費とする。

■入会条件、入会申し込みはこちらのサイトをご確認ください。

<http://www.jeas.gr.jp/intro06.html>

新規入会企業および団体を募っています。

- ◎万引防止システムを製造ないし販売している企業の皆様
 - ◎万引防止対策を担当している警備業や防犯カメラ設備に属する企業の皆様
- 入会に関するお問い合わせはJEAS会員企業または事務局までお願いします。

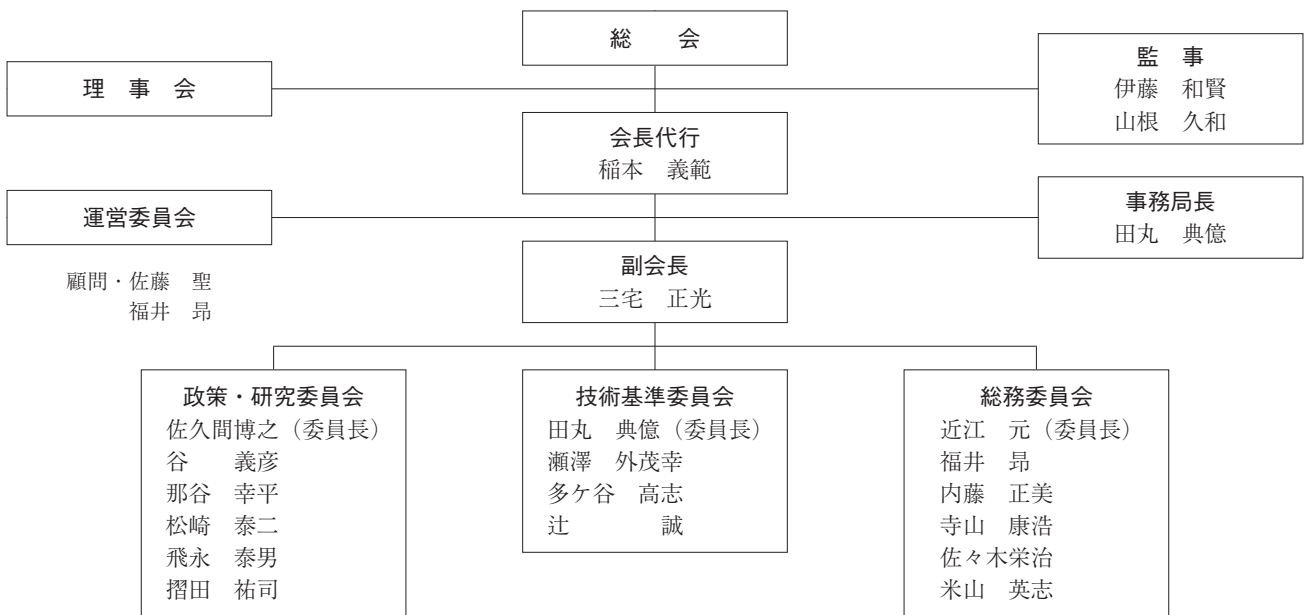
平成30年度 日本万引防止システム協会 役職一覧

日本万引防止システム協会役職（案）

No.	協会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長代行	高千穂交易（株）	事業開発室 万防機構担当	稲本義範
2	副会長	（株）三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	理事 （政策・研究委員会）	IDEC ファクトリーソリューションズ（株）	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦
4	理事 （政策・研究委員会）	キャトルプラン（株）	代表取締役社長	佐藤圭三
5	理事 （政策・研究委員会）	（株）ジーネット	セキュリティシステム部 部長	那谷幸平
6	理事 （政策・研究委員会）	（株）店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
7	理事 （政策・研究委員会）	日本電気（株）	関東甲信越支社 流通・ サービス営業部 主任	摺田祐司
8	理事・顧問 （総務委員会）	マイティキューブ（株）	顧問	福井 昂
9	理事 （総務委員会）	チェスコムアドバンス（株）	常務取締役	内藤正美
10	理事 （総務委員会）	（株）エイジス	新規事業推進室長	米山英志
11	理事 （事務局長、技術基準委員会）	タカヤ（株）	事業開発本部 R F 事業部 営業部 S S 担当マネージャー	田丸典億
12	監事	松尾産業（株）	顧問	伊藤和賢
13	監事	セフト HD 株式会社	代表取締役社長	山根久和

敬称略・順不同

平成30年度 日本万引防止システム協会組織図



各プロジェクトチーム

会 員 名 簿

【正会員】

企業・団体名
アイアンドティテック(株)
IDECファクトリーソリューションズ(株)
アクシスコミュニケーションズ(株)
(株)エイジス
NEC ソリューションイノベータ(株)
エム・ケー・パビック(株)
(株)オカムラ
(株)キャトルプラン
グローリー(株)
(株)KSM
KDDI (株)
(株)ジーネット
(株)ジオビジョン
シグマ(株)

企業・団体名
セコム(株)
浙江 カン電子会社
セフトHD(株)
高千穂交易(株)
タカヤ(株)
チェスコムアドバンス(株)
チェックポイントジャパン(株)
(株)店舗プランニング
(有) ながおか
日本電気(株)
ビブリオテカ・ジャパン(株)
マイティキューブ(株)
松尾産業(株)
(株)三宅

正会員数 28社

【賛助会員】

企業・団体名
沖電気工業(株)
西武産業(株)
(株)日本保安
(株)G-クエスト

【特別会員】

企業・団体名
公益社団法人 日本防犯設備協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会
一般社団法人 全国警備業協会
NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
タグ&パック事務局

※50音順（平成31年1月22日現在）

日本万引防止システム協会 会報 第30号

発行日：平成31年2月1日
発行人：稲本 義範
発行：日本万引防止システム協会 事務局
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8
TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344
<http://www.jeas.gr.jp/>

万引防止システム ご相談窓口について

日本万引防止システム協会では、EAS 機器全般に関するご相談の窓口を開設しております。
ご相談窓口では、皆様からの EAS 機器に関するご質問、ご相談、苦情などをお受けしております。